

2024年7月18日

各位

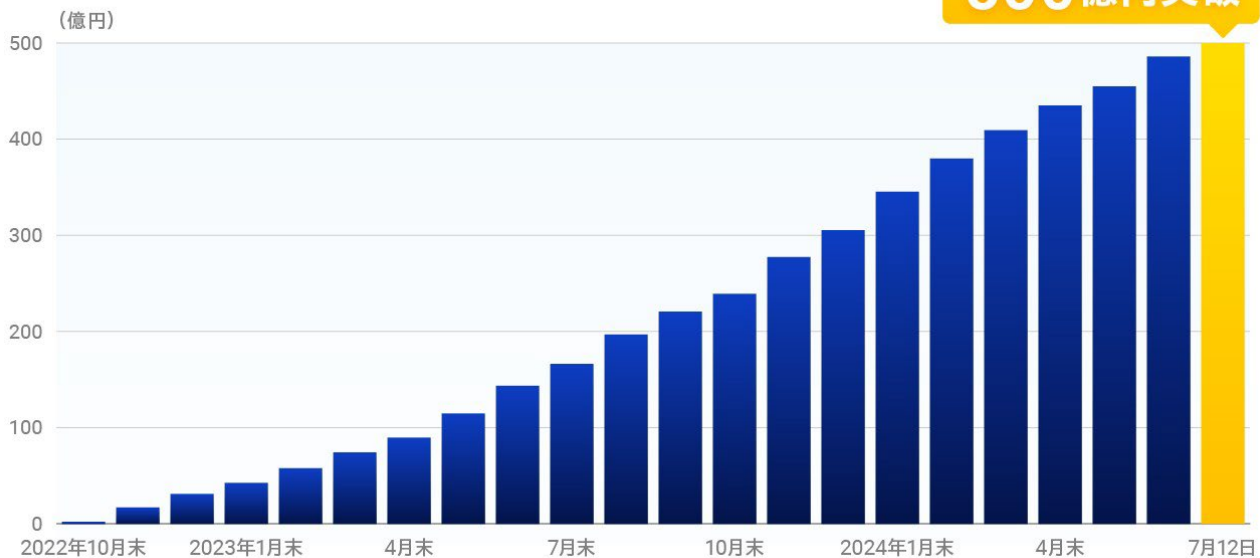
株式会社 SBI 新生銀行
株式会社 SBI 証券
株式会社 FOLIO

投資一任サービス「SBI ラップ×SBI 新生銀行」
預り資産残高 500 億円突破のお知らせ
～サービスリリースから 1 年 9 ヶ月で到達～

株式会社 SBI 新生銀行(本社:東京都中央区、代表取締役社長:川島克哉、以下「SBI 新生銀行」)、株式会社 SBI 証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「SBI 証券」)、および株式会社 FOLIO(本社:東京都千代田区、代表取締役:四元盛文、以下「FOLIO」)は、投資一任サービス「SBI ラップ×SBI 新生銀行」の預り資産残高が、2024年7月12日(金)時点で500億円を突破したことをお知らせいたします。

「SBIラップ×SBI新生銀行」の預り資産残高の推移

(2024年7月12日時点)



SBI 新生銀行は、お客さまに提供する商品ラインナップの幅を広げ、個々のお客さまのニーズにより適した金融サービスの提供を実現することを目的に、2022年8月にSBI証券と金融商品仲介業務での提携を開始しました。お客さまの貯蓄から投資へシフトするニーズを捉え、2022年10月に預り資産ビジネス推進の一環として投資一任サービス「SBIラップ×SBI新生銀行」を提供してまいりました。

「SBIラップ×SBI新生銀行」はサービスリリース後、株価上昇等のマーケット環境の変化を捉え順調に残高を増加させ、約7ヵ月で預り資産残高100億円を突破しました。その後も順調に残高を増加させ、1年9ヵ月で500億円に到達いたしました。

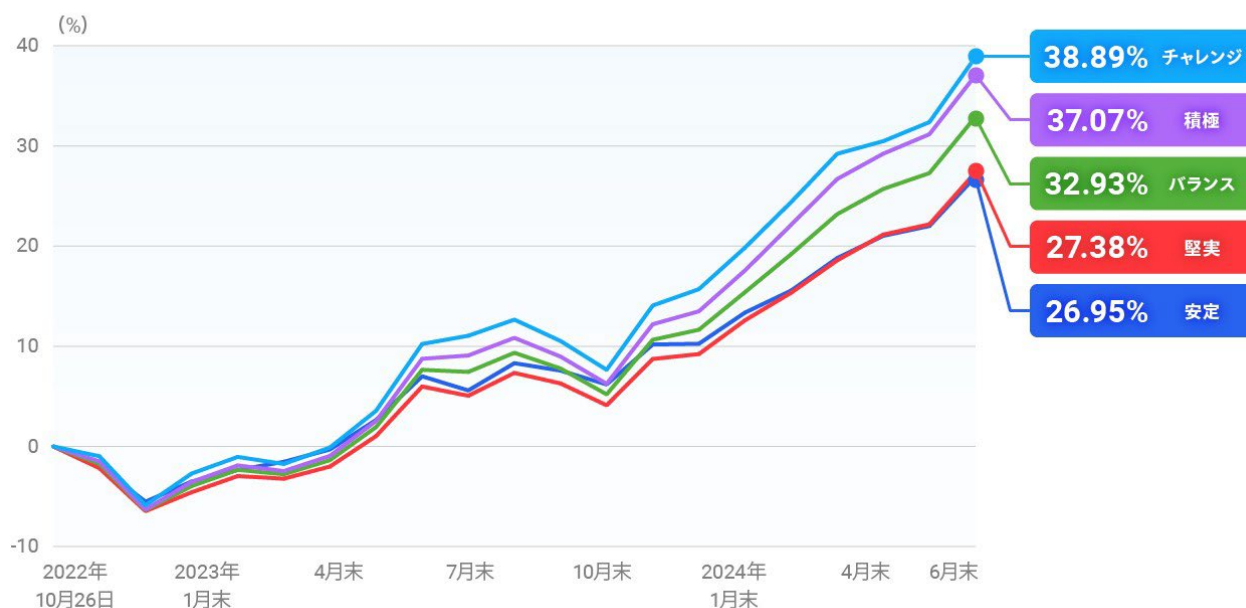
本商品は、お客さまのリスクの許容度に応じて5つの運用スタイルから最適なポートフォリオを選択できるサ

ービスです。SBIグループの一員であるFOLIOが提供する「4RAP」という投資一任プラットフォームの特性を活かし、店舗での対面コンサルティングならびにSBI証券の金融商品仲介口座を通じて、資産形成目的をはじめとした、様々なニーズをお持ちのお客さま向けにサービスを提供しています。

本商品は、運用開始以降、好調な運用実績が続いており、各運用スタイル別に26.95%~38.89%の上昇となっています。「現代ポートフォリオ理論」に基づき決定された最適な投資配分を維持するために、毎月「リバランス」を実施しており、「おまかせで運用ができる」とお客さまからも大変ご好評をいただいております。

SBI新生銀行、SBI証券、FOLIOは、今後も「顧客中心主義」のもと、長期の資産形成に資する投資一任サービスを提供し、お客さまのニーズに合わせて資産形成を支援してまいります。

「SBIラップ×SBI新生銀行」運用スタイル別運用実績の推移



(過去の運用実績であり将来の運用成果等を示唆又は保証するものではありません)

2022年10月26日(サービスリリースした2022年10月20日に申込みを行い最短で運用を開始した場合における、投資対象となる8種類の専用投資信託(以下、「投資対象ファンド」と表示)の買付約定日)から2024年6月30日まで、「SBIラップ×SBI新生銀行」に投資していた場合の運用実績です。投資対象ファンドの基準価額(信託報酬やその他の費用、投資対象ファンドを通じて保有するETFの分配金が考慮されています。)をもとに、運用手数料年率1.21%(税込)を考慮のうえ、「(計算期間終了日時価/計算期間開始日時価)-1」で計算した値を%で表示しています。リバランスは最適ポートフォリオとの乖離がないように実施したと仮定して計算しています。表示している割合は年率ではありません。計算後の数値の小数第3位以下を切り捨てて表示しています。最新の運用状況は月次レポートをご確認ください。https://www.sbishinseibank.co.jp/retail/swrap/swrap_tempo/

■FOLIOが提供する投資一任プラットフォーム「4RAP(for Robo Advisor Platform)」の概要

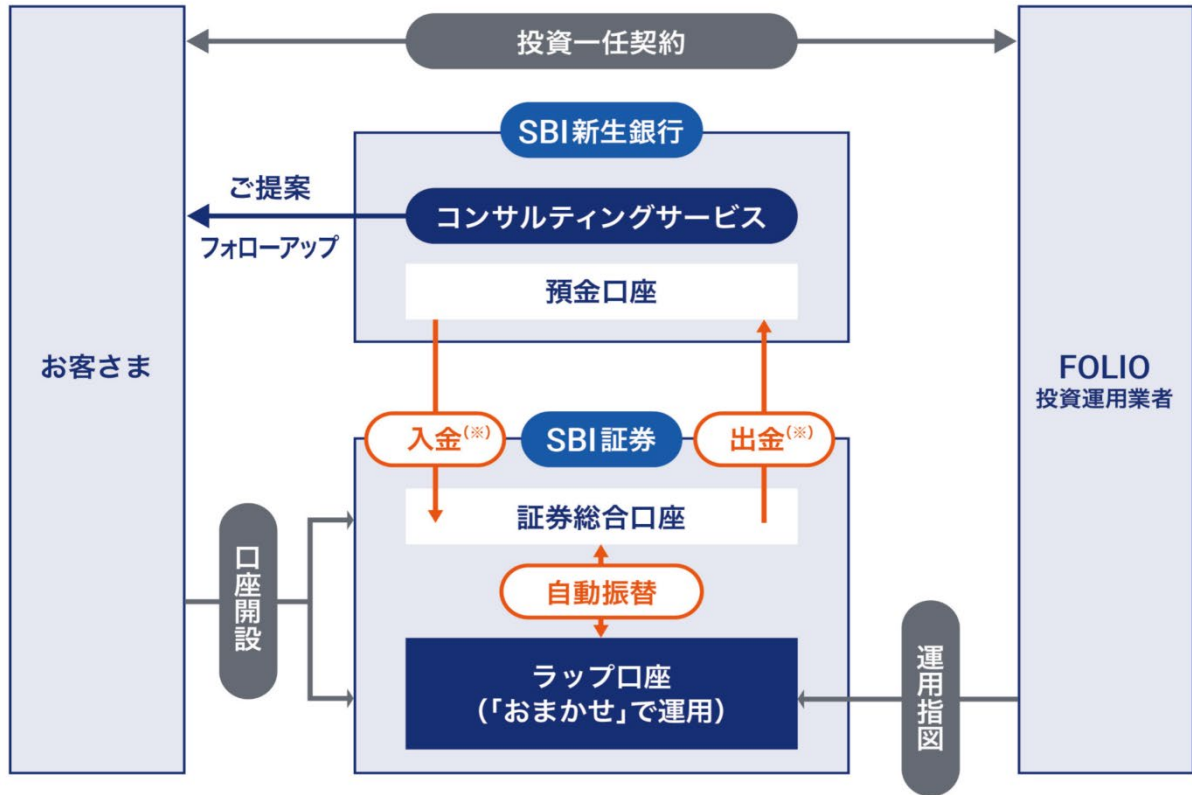
FOLIOの投資一任プラットフォーム「4RAP」は、「運用基盤システム」と「運用商品」をワンストップで提供いたします。「4RAP」はSBI証券に限らず様々な金融機関で導入することが可能なSaaS(Software as a Service)型システムであり、自社のお客さまの口座・預り残高を維持しながら、投資一任商品を自社ブランドで提供することが可能です。

投資運用業者はFOLIOに限らず、あらゆる運用業者を選択することができ、個々の金融機関に応じた柔軟なサービス設計が可能です。

「4RAP」は、投資一任運用に関する契約管理・運用管理のシステムとともに、ペーパーレスを実現する対面営業用フロントツールも完備しております。また、FOLIOが投資運用業者として関わる場合は、販売パンフレットや研修コンテンツなどの豊富な販売コンテンツも一通りご提供しております。

FOLIO は、柔軟性のある投資一任プラットフォーム「4RAP」を通じて、導入先の金融機関やそのお客さまに合った複数の商品展開が可能なプラットフォームとして、一人ひとりに寄り添ったサービスの実現を目指します。

■「SBI ラップ×SBI 新生銀行」のサービス提供イメージ



※SBI 新生銀行以外に開設されている銀行口座での入出金も可能です。

■「SBI ラップ×SBI 新生銀行」の詳細はこちら

https://www.sbishinseibank.co.jp/retail/swrap/swrap_tempo/

<金融商品取引法等に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 新生銀行

登録番号 関東財務局長(登金)第 10 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

本商品の取引においては、株価、為替、金利、その他の指標の変動等により損失が生じるおそれがあります。ご契約の際は契約締結前交付書面等の内容を十分にご確認ください。

手数料等及びリスクの詳細はこちら

https://www.sbishinseibank.co.jp/retail/swrap/swrap_tempo/

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者、商品先物取引業者
登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号
加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会、日本商品先物取引協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりつく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

商号等 株式会社FOLIO 金融商品取引業者
登録番号 関東財務局長(金商)第2983号
加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
会社 HP <https://folio-sec.com/>

<手数料等及びリスク情報について>

FOLIOの金融商品の取引においては、株価、為替、金利、その他の指標の変動等により損失が生じるおそれがあります。ご契約の際は契約締結前交付書面等の内容を十分にご確認ください。

手数料等及びリスクの詳細はこちら(以下のリンクに記載される手数料は「SBIラップ×SBI新生銀行」とは異なります。)

<https://folio-sec.com/support/terms/transaction-fees>

以上

お問い合わせ先
SBI新生銀行 サステナビリティ&コミュニケーション統括部
報道機関のみなさま: SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp

株式会社 FOLIO(担当:武藤)
メール: folio-pr@folio-sec.com